

教 科	課題研究	科目名	課題研究	単位数	3
学 科	情報技術	学 年	3 学年	履修区分	必修
使用教科書	な し				
副教材など					

1. 科目の目的

工業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2. 授業の内容と進め方

生徒自らが、作品製作、調査・研究・実験、現場見学、資格取得に関する研究テーマを設定し、計画の立案、製作、研究などを行い、結果の整理及び発表を通して、研究を深めるとともに専門性の深化を図る。

3. 学習する上での留意点

- 1) 生徒の興味、関心、進路希望に応じて個人またはグループで適切な研究テーマを設定する。
- 2) 学校の施設・設備、費用、完成までの期間、生徒自らの能力、適性などを考慮して研究テーマを設定する。
- 3) 研究成果を整理し、わかりやすく発表できるように研究を深める。
- 4) 研究成果の発表会を設定し、保護者や地域住民にも参観できるように配慮する。

4. 課題等について

なし

5. 成績評価規準(評価の観点及び趣旨)

評価の観点	評 価 規 準
関心・意欲・態度	学習意欲・学習態度、工業に関連する基本的な技術や技能に興味・関心をもって知識と技術を進んで活用しようとする能力を身につけている。
思考・判断・表現	各研究内容について、理論・原理および操作方法が正しいか判断する能力と、自ら考えて主体的に問題を解決する能力を身につけている。
技能	製品の使用目的に適した材料を選択、設計ができ、自分で機械や器具を使って正しく作業し、新たな視点から実際に活用する能力と実践的な態度をもち、工業技術として具現化する能力を身につけている。
知識・理解	各研究内容について、基礎知識や関連知識および工業技術の生活向上について理解している。

6. 評価の方法

《指導計画》 科目名 課題研究

3 学年

3 単位

学期	月	学習内容 (単元・考查等)	学習のねらい	評価方法等
一 学 期	4	グループ編成 テーマの設定 年間計画	計画的な研究の推進 目標の推進と、問題発生時の対応	教師の助言と観察
	5	情報収集 設計・材料・部品調達		教師の助言と観察
	6	調査研究 試作品作成		教師の助言と観察
	7			教師の助言と観察
二 学 期	9	作品製作	研究の進捗状況の把握と指導 年間を通しての反省	教師の助言と観察
	10			
	11	実験・調査・改良		生徒の自己評価 および相互評価
	12	研究成果発表資料作成開始 発表会資料作成		教師の助言と観察
三 学 期	1	研究発成果表会		教師による評価
	2	研究成果報告書提出		
	3			